

第107号

発行者  
一般財団法人  
須坂市身体障害者  
福祉協会  
〒382-0076  
須坂市馬場町1218  
(須坂市福祉会館内)  
☎(026)248-8887

# 新年を迎えて



明けまして  
おめでとうございます。  
ごさいます。

須坂市身体

障害者福祉協会の皆様におかれましては、日頃から須坂市の発展、社会福祉向上のためご協力を賜っており、心から感謝を申し上げます。

また、貴協会におかれましては、当市スポーツ大会開催事業及び身体障害者機能訓練事業を受託され、各事業の運営を通じ、障がい者の社会参加、健康増進、スポーツの振興等に多大なご貢献をいただいておりますことに、重ねて御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大については、なお予断を許さない状況ではありますが、そのような中でも、昨年6月には須坂市身体障害者福祉大会、10月には障がい

須坂市長 三木正夫

い者マレットゴルフ大会が開催されました。引き続き、皆様の工夫と徹底した感染予防対策のもと、貴協会の事業が実施されることを願っています。

今年度から須坂市では、災害対策基本法の改正を受け、自力で避

## 新年のごあいさつ

須坂市社会福祉協議会

会長 永井康彦



新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃から須坂市社会福祉協議会にお寄せいただいております深い

難することが困難な方に、あらかじめ、いつ・だれと・どこへ避難するか、避難の際にどのような配慮が必要かなどを記載する「個別避難計画」の作成を進めているところです。災害時の安全な避難への活用はもちろん、市独自に取り組んでいる「新・地域見守り安心ネットワーク」と併せ、障がいのある方もない方も、住み慣れた地域で安心して日常生活を送ることもつながると考えています。

最後にありますが、本年が須坂市身体障害者福祉協会会員の皆様にとつて、実り多き年となることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

ご理解と、ご支援、ご協力に厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、引き続き新型コロナウイルス感染症の怖さ、戦争の悲惨さ、平和の大切さをあらためて考えさせられた一年ではなかったでしょうか。コロナ感染症は年明けからは第6波、夏には第7波、そして11月半ばからは第8波の到来となかなか収束が見えませんが、また、ロシアによるウクライナ侵攻、北朝鮮からの度重なるミサイルの発射と、今後が憂慮されます。コロナ禍が一日も早く終

息するとともに、争いごとのない安心して暮らせる、平和な世の中となることを望むところであります。

一方、2月の北京冬季オリンピック、3月のパラリンピックでの日本人選手の活躍は、大きな感動と勇気を与えてくれました。金メダル4個を含め7個のメダルを獲得したパラリンピックでの選手たちの活躍は、引き続きコロナ禍で心配や不安を抱えている方に大きな力になったものと思います。

こうした中、昨年10月15日には4年ぶりに「ふれあい広場」を開催しました。まだまだ新型コロナウイルス感染症予防に十分な注意をし、工夫しながらの実施となりましたが、各種イベント・講座なども徐々に開催してきております。

本年も、市民一人ひとりに寄り添い、関係機関と連携・協力しながら、本会の基本理念である「助け合い起こしで、誰もが安心して暮らすことができる須坂づくり、ぬくもりがある地域福祉」を目指して役員一丸となって進めてまいります。

結びに、須坂市身体障害者福祉協会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸、ご活躍を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



# 新年のご挨拶

理事長 山岸 厚



会員の皆様、  
あけましてお  
めでとうござ  
います。

新しい年を迎え一年の計画を立て希望を持たれた方、一方でコロナの情報に気を引き締めた方も多いと思います。

昨年は新型コロナウイルス感染の再拡大により事業計画が大幅に狂い、予定していた事業の多数が縮小か中止になり事務局としても事業の開催か中止かの対応に追われた一年で会員の皆様にはご迷惑をお掛け致しました。

協会では一番の行事である「須坂市身体障害者福祉大会」が規模は縮小しましたが来賓を迎え大勢の会員参加のもと無事開催できました。

サマーランドの開業日数の縮小により福祉売店の営業も短縮しました。

長野県主催の長野地区障がい者スポーツ大会の中止、長野県障がい者スポーツ大会の限定開催、県

協会主催の「長野県障がい者福祉大会」、「上高井地区三協会健康教室」の中止などコロナウイルス感染拡大に振り回された一年でした。

一方、念願の研修旅行は皆さんの協力により二年越しに実施できました。

コロナの第7波が落ち着いた時期でもあり参加者が26名になり、新潟県上越市の水族館「うみがたり」を研修場所として実施いたしました。

さて、年度末には評議員を除く理事をはじめ役員の任期満了に伴う役員改選が有ります。

支部ごとに新役員選出が有り、会員の皆様のご協力をお願い致します。

新型コロナウイルスの第8波が続いています。感染予防には気を許さず、個々の手洗い、マスク着用による飛沫防止、三密を避けて換気に注意する等、健康に留意をお願いいたします。

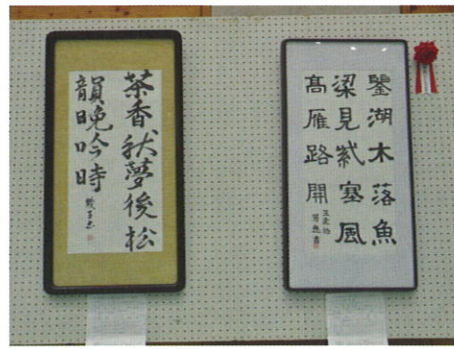
結びに、今年一年の会員各位の御健康と御繁栄をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



## 長野県障がい者文化芸術祭 開催

9月24日・25日に、長野市サンアップルを会場に長野県文化芸術祭が開催されました。

今年も本協会の機能訓練事業の書道班から出品が有り、湯浅さんと岡村さんが



2作品を出品され、湯浅さんが優秀賞を受賞いたしました。

## 2年越しの研修旅行実施

9月29日木曜日に、本協会の研修旅行が実施された。

研修先は新潟県上越市の上越水族館「うみがたり」で、大型リフト付きバスで移動した。

心配されたコロナ対策には万全を期し、マスクの着用は勿論の事、乗降車時毎に手指の消毒と大声の

会話の自粛などを皆さんにお願いしました。

参加者は26名でしたが、研修場所を以前の計画から上越科学館を外し一か所として出発

を8時30分に、帰着を5時前にと、ゆとりを持った工程を組みました。



「うみがたり」では、管内の通路に迷いながらもペンギンショーやイルカショーを見学し呼び物のトンネル型水槽から180度の眺望を楽しみました。

昼食は名立の「道の駅」に併設されたホテルの広間を使い、静かに歓談をしながら海の幸をおいしくいただきました。

新潟県との協定により参加者全員に2千円のお土産クーポンもついて豊かな一日を過ごしました。



社協主催

「ふれあい広場」に参加

10月15日(土)メセナホールで3年ぶりに開催された「ふれあい広場」に協会もバザーで参加した。

会員から物品の提供を募り百点以上を出店し販売はセミプロ級の応援を受け盛況のうちに終了し、売上は女性部の費用に充てられる。展示の部では、書道班から3点手芸班から10点が展示されました。

須坂市障がい者マレットゴルフ大会

10月23日(日)百々川緑地マレットゴルフ場のつつじコースを使い、須坂市の主催、本協会の共同主催、運営による「須坂市障がい者マレットゴルフ大会」が開催された。

開会式では、優勝杯返還の後、主催者代表の須坂市健康福祉部の田幸課長から挨拶を、社会福祉協議会の永井会長から祝辞をいただき、ルールの説明とグループリーダー制の説明を受けて閉会し、優勝杯を目指し競技に入った。

コロナの影響もあり、参加者は15名と伸びず4チームに分け、各



チームが第1ホールから競技に入り熱戦を繰り広げた。

総合優勝杯は、パー72を66打で回った松倉さんが獲得した。

☆男子の部

一 位	内堀さん	70 打
二 位	飯泉さん	75 打
三 位	丸田さん	76 打

☆女子の部

一 位	松倉さん	66 打
二 位	湯浅さん	77 打
三 位	大江さん	78 打

入賞賞品の他に飛び賞なども賞品があり、全員に参加賞が贈られた。

ポッチャ班

北信大会に参加 ～初の対外試合～

11月19日(土)に須坂市市民体育館で開催されたパラウェーブNAGANOカップ北信大会に、協会のポッチャ班から3名が参加した。協会ルールと異なるルールに戸惑いながらも初の対外試合を経験し、今後の精進と活躍を誓い合った。

年末反省会

12月20日(火)生きがい班の「ポッチャ班」が定期練習を行い、引き続き11月19日(土)に開催された「パラウェーブNAGANO北信大会」での反省会も兼ねて懇親会を行った。

第22回 全国障がい者スポーツ大会の卓球で青木さん健闘!!

10月29日から31日にかけて、全国障がい者スポーツ大会が栃木県鹿沼市のTKCアリーナで開催された。生きがい事業の卓球班に所属の青木二子さんが、一般卓球女子2部に長野県代表として出場し3位に入賞した。



健康マージャン班 年末大会を開催



12月27日(火)生きがい事業の「健康マージャン班」が昨年同様に年末大会を開催した。

大会後は年間総合得点による表彰式が行われ、上位入賞を含め全員に順位別の賞品が渡され一年に渡る勝負を清算した。

終了後は反省会を兼ねた懇親会を開き和やかに今年を締めくくった。

【年間得点優秀者】

優 勝	大 内 俊 江
二 位	大 江 早 苗
三 位	竹 前 秀 雄

※令和5年1月10日に新年度の一回戦が開かれた。(敬称略)



身体障害者機能訓練事業

生きがい班の紹介

(五十音順)

☆カラオケ班

活動日 毎月第一・第三土曜日  
午前十時から十二時

場所 カラオケ喫茶「蔵」

班長 高橋 二郎

☆健康マージャン班

活動日 毎月第二・第四火曜日  
午前九時半から十七時

場所 市福祉社会館二階

班長 須藤 宗男

☆手芸班

活動日 毎月第二・第四木曜日  
二月から三月休み

午後一時三十分から  
須崎市福祉社会館二階

場所 須崎市福祉社会館二階

班長 新崎 芳子

☆書道班

活動日 毎月第一・第三月曜日  
午後一時三十分から

場所 市福祉社会館二階

班長 岡村 幾子

☆卓球班

活動日 毎週木曜日  
(夜の部) 午後七時から  
(昼の部) 午後一時から

場所 市福祉社会館二階

班長 小淵 智史

☆パソコン班

活動日 毎月第一・第二土曜日  
午前十時から十二時

場所 市技術情報センター

班長 山岸 厚

☆ポッチャ班

活動日 毎月第一・第三火曜日  
午前九時三十分から

場所 市福祉社会館二階

班長 竹前 秀雄

☆マレットゴルフ班

活動日 毎週月曜日(冬季休み)  
午前九時から十二時

場所 百々川つつじコース

班長 羽鳥 匡雄

第35回 須崎市障がい者卓球大会開催予定  
参加者募集

☆主催 須崎市(福祉課)

☆共催 須崎市身体障害者福祉協会

☆運営 生きがい事業 卓球班

☆大会日 3月4日(土)

☆会場 須崎市福祉社会館2階訓練室

☆日程  
受付 午前8時45分より  
開会式 午前9時15分より  
競技開始 午前9時45分より

☆参加費 300円(昼食弁当)  
各種賞品と選手全員に参加賞

☆参加資格 ○市内在住及び在勤の障がい者、協会員

☆審判 須崎市卓球協会関係者

☆競技種目  
男子シングルス  
市長杯 A・ブロック  
理事長杯 B・ブロック  
女子シングルス  
社協会長杯 A・ブロック  
混合ダブルス(当日に抽選)

※参加申込は、協会か福祉課窓口で申込書に記入してください。協会事務所の郵便受けに投函するか、FAXで受け付けます。(FAX 248-8887)

※卓球班の小淵班長も受け付けます。

☆申込期間 1月24日(火)~2月21日(火)

☆問い合わせ先 身障協会事務所 火曜・木曜  
電話/FAX 248-8887

今年役員改選の年です

4月からの新役員を募集いたします。ご協力いただける方は事務局までご連絡ください。

会員動向 (敬称略)

令和4年12月27日現在

☆新入会員(よろしくお願いたします)

4-2 支部 小林タカ井

カラオケ班 片岡美智子

手芸班 竹前みずほ

編集後記

会員の皆さん、明けましておめでとうございます。コロナウイルスの影響で予定された事業が少なかつたのですが、新規の事業もあり充実した内容になりました。執筆者の皆さん、ありがとうございます。

※「文芸欄」の記事を募集します。

川柳・俳句・短歌・エッセイ(400字以内)等、待っています。

「私達は人と人の間で生きています、人間だもの」

